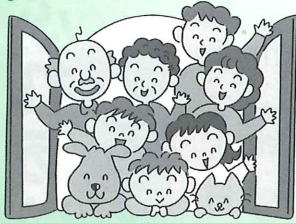


ひとりのため
みんなのため

大洲市

2007年 2月号
No.25



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295



ボーイスカウトの皆さんの活動です。毎年、市民のつどいでは大きな声で呼びかけいただいています。



肱川ふれあいまつりにて、肱川中学校の皆さんに活動していただきました。

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンとして、実施しております赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、一三、九〇五、八三七円（十二月十四日現在）の募金が集まりました。皆さまから寄せられた寄付金は、地域の子供達やお年寄り、障害者等手助けを必要としている人を対象に、地域福祉推進のために役立たせていただきます。

みなさまのあたたかい善意を
ありがとうございました。

赤い羽根共同募金



来年の干支、亥の絵がかわいく描かれていて、使うのがもったいないくらいです。

今年もフジユニオン大洲支部から、市内のホームヘルパー派遣世帯へ来年の干支が描いてあるお湯のみとタオルの年末慰問品をいただき、大洲市内の各事業所を通じてお届けしました。本当にありがとうございました。

フジユニオンからの贈り物



平成十八年度

ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会

みんなで元気に楽しみながら住み慣れた地域で暮らそう!!

十一月二十、二十一日、十二月四日と、肱川・大洲・長浜の三会場で「お世話人交流会」を開催しました。

介護保険制度も予防重視の方針に変わってきている中、これまで以上に「地域の中で元気な高齢者が増えていく」ということが重要になってきています。大洲市社会福祉協議会では、「ふれあい・いきいきサロン事業」を通して、地域の中で高齢者が楽しみながら元気に暮らすことができる地域づくりを推進しており、市内でも約九十カ所のサロンが活発に活動を行っています。

今回のお世話人交流会では、「サロンで楽しみながら介護予防を行う」「サロン同士情報を共有しサロン活動をより有意義にする」という二点を大きな目標に、介護予防メニューの紹介や事例紹介、意見交換を行いました。



最初に、保健師より大洲市の高齢者を取り巻く環境についての説明があり、次に栄養士

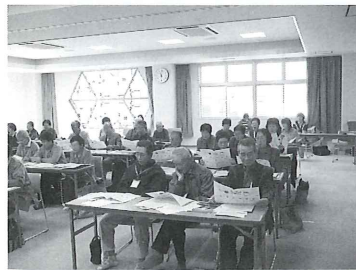
より、チェックシートを使ってみなさんの日頃の食事での位の品目が摂取できているかを確認しました。「食事には、気をつけているつもりだったのに、意外と摂れていないものだね。」などの感想が上がっていました。

続いて、

歯科衛生士より毎日できるお口の体操が紹介され、口の体操では、口の周りの筋

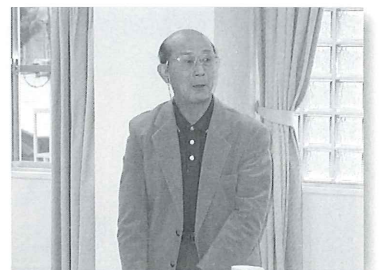


肉や舌が上手に動かなくなつてくると、食事を喉に詰まらせたり、上手く噛み砕く事ができなくなつたりと、自分の口から美味しい食事ができなくなるとの説明がありました。



最後に運動の指導が行われ、高齢者が不安を感じている「転倒」を予防するための運動が紹介され、座った状態で片足を上げたり下げたりする運動等、毎日取り組むことが出来るような簡単な内容で参加者からは、「これなら毎日少しずつ出来そうね。」等の声も聞かれました。

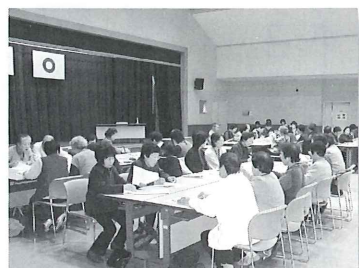
今回、長浜、肱川会場では、旧大洲市でサロン活動を平成十四年から続けてこられた大塚民生



児童委員よりサロン立上の際、大変だったお話、サロンを始めてから参加者が地区の様々

な行事などに参加するようになり、みなさんいきいきと地域の中で暮らしていらつしやるとの報告がありました。

また、情報交換では、それぞれのサロンの特徴を発表し、お世話人さん達も「今後の活動の参考に」と真剣に聞かれていました。



お世話人交流会で紹介した予防メニューは、いずれも毎日行つことが出来るメニューで、お世話人さんたちも「参加者の方々にも毎日出来るように工夫された内容で、とても勉強になった。」と大変好評でした。

鹿野川地区 (肱川)

肱川しゃくなげ会

旧肱川町の鹿野川地区に「肱川しゃくなげ会」というサロンが、平成十八年七月から肱川保健センターを会場に立ち上がりました。



住み慣れた地域で活力ある高齢者を目指し、生き生きとした生活を送るために、毎月一回の予定で活動しています。

活動内容は、健康チェック、レクリエーション、生活機能の向上を図るプログラム等、色々な活動を取り入れ、毎回楽しみながら活動をしています。

この「肱川しゃくなげ会」では、特に運動面に力を入れて活動をしています。「体の中で不自由な部分もあるけれど、自分たちに出る事を自分たちで頑張ろう。」を合言葉に、様々な運動や作業に挑戦しています。



これからも地域みんなが、閉じこもらないように和気あいあいと楽しく活動を続けて行きたいと思っています。

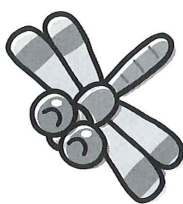
社協だより

俳句ひろば

旅にして見知らぬ町の赤とんぼ

池田 むさし

評 旅の途中の知らない町でのそれも赤とんぼ。旅愁は深まるばかりだったのでしよう。



朝霧に浮かびてをりぬ天守閣

上田 勝

評 大洲は霧に明け霧に暮れます。霧をまといながらの天守閣の雄姿、大洲ならではの風景です。

日日寒くなりゆく雨の降る度に

兵頭 恵美子

評 よくお年寄りが冬の始め頃、一雨ごとに寒くなると言われます。それを実感している作者です。

本当に寒いぞ席を変わりけり

松本 信一

評 寒い中を急いで来て席についたけれど、まだまだ寒い、もう少し奥の方が寒さがしのげるかと席を変える。こういう事ありますね。

七色の大きかりけり冬の虹

水沼 正徳

評 昔「夢の浮橋」と言っていたのは虹のことであろうと言われているそうです。作者は大きな虹にどのような夢をイメージしたのでしよう。

秋の蚊を遊ばせてをる仕舞風呂

森田 佐栄子

評 季節はずれの秋の蚊と共の仕舞風呂 蚊は時には刺しにくることもありますが、か細い体で懸命に生きているのだと見ている作者です。

どんぐりを拾ひ集めて動物園

稲田 美香

評 どんぐりは、ぶな科植物のうち、くぬぎ、なら、かしわな

ど大きな実の総称です。櫟の実はずんぐりと丸く、丸い喙に「どんぐり眼」などと言われています。所も動物園、くりくり眼の動物もいることでしょう。

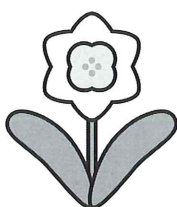


朝寒し半袖の子ら声高く

鈴木 久美子

評 寒い朝でも子供達は元気です。少子化と言われるこの頃ですが、子らの明るい声に元氣をもらうのは作者ばかりではありません。

■俳句を募集しております。このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。



まごころのおくりもの

十一月二十一日

十二月十一日まで (敬称略)

金銭の部

(一般分)

南予カラオケ愛好会

代表 田中 一久 新谷

(カラオケチャリティ募金)

(指定分)

《柳沢地区社協へ》

曾我 行宏 東大洲

《三善地区社協へ》

宇都宮庄次郎 東宇山

《平野地区社協へ》

水沼 礼子 平野町

《肱川地区社協へ》

足立 文徳 肱川町

竹田 厚美 肱川町

《上須戒地区社協へ》

山田 ユリコ 上須戒

《肱北地区社協へ》

森 亜紀 若宮

《長浜地区社協へ》

岡田 好光 長浜町

《新谷地区社協へ》

松若 キヨ子 新谷

物品の部

《平公民館へ》

村田 ミノリ 徳森

《市内福祉施設へ》

若宮なかし会 若宮

代表 永木初美・山田世津

手づくり小物

《市内訪問介護事業所へ》

フジユニオン大洲支部 中村

千支入りタオル・湯飲み

あたたかい善意をありがとうござ

いました。感謝をこめて掲載させて

いただきます。

映画となり町戦争完成



大洲市や東温市で撮影が行われた映画「となり町戦争」が完成し、渡辺謙作監督のほか主役の江口洋介さん、原田知世さんが完成の報告とピーアールに大洲市役所を訪問されました。渡辺監督からは「観光地をメインに撮影するつもりはなかったけれど、あまりにも素敵な場所が多く、観光地をたくさん使わせていただきました」と、江口さんからは「自分たちの町が映画を通してどんな風に見えるか楽しんで下さい」とのことでした。

スクリーンを通して大洲の良さを再確認できるかもしれませんよ！

公開は、平成19年2月3日(土)からです

大洲耳よりの集い

目 時 2月10日(土)
午前10時から12時まで

場 所 大洲市総合福祉センター

内 容 耳のことなんでも相談
聴力測定・補聴器点検・調整

主 催・お問い合わせ

NPO法人愛媛難聴者協会/大洲支部
TEL 089-927-1135
FAX 089-927-1133

※当日は、要約筆記サークル「オリーブ大洲」の皆さんが筆談などで会話をサポートいたします。お気軽にどうぞ。

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会	毎週月・水(一般相談) 火・木(法律相談) 金(介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時~16時
長 浜 支 所	2月23日(金) 大洲市長浜体育館 13時~16時
肱 川 支 所	2月5日(月) 大洲市肱川公民館 13時30分~16時30分
河 辺 支 所	2月13日(火) 大洲市河辺老人福祉センター 9時~12時
お問合せ先 本所 TEL23-0313(代表) ※相談室直通 TEL23-5629	
長浜支所 TEL52-1111(大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	